

エコの先生は、小学生。

小学生が中心になって地域のエコ活動を推進。
大人たちを巻き込み、地域ぐるみの取り組みに。

地球の
未来賞



3・4年生が「省エネ隊」を結成。省エネを呼びかけるポスターを作成して、地域に掲示。



南小学校の児童は、全学年がエネルギー環境問題について系統的に学習しています。3・4年生は、親子で「ミニミニエネルギーサミット」を開催。5・6年生は新エネルギーについて学び、実際に風力や太陽光発電を行って電飾などに活用しています。また、子どもたち自らが地域に出向き、環境家計簿の記帳を進めるための「エコライフ出前講座」を実施しています。2008年3月には、それぞれの地域に根ざした省エネ活動を広げるきっかけづくりとするため、「地域子どもエネルギーサミット」も開催しました。



親子で参加する「ミニミニエネルギーサミット」。家族を巻き込んでエネルギーについて考える。



3年生の児童は、授業参観日にエネルギー問題について調べた内容を保護者に向けて発表。

講評

「もう大人なんかにまかせておけないぞ」という小学生たちの意気込みに期待が込められての評価でした。家族への働きかけをして環境家計簿をつけ、実際のCO₂削減量を算出し、さらに地域に広めていくという活動は素晴らしい、もっとも他の小学生や地域の人たちに働きかけてほしいです。

受賞者コメント

青森県五戸町立南小学校校長 工藤 隆継
活動を広げようと子どもたちが張り切っています



小学生の小さな取り組みを、大人の街ぐるみや企業ぐるみの大きな取り組み以上に評価していただいたことに感謝しています。子どもたちの得た自信は非常に大きなもので、自分たちの活動をさらに地域に広げて

いこう、とやる気満々です。地元での注目度も高く、テレビや新聞の取材攻勢に息つく間もない日々ですが、県民の地球温暖化への関心を高める意味でも、全力で応じています。

団体名:五戸町立南小学校
所在地:青森県三戸郡五戸町
ウェブサイト:<http://www.town.gonohe.aomori.jp/>

都道府県大会の名称 **ストップ温暖化大作戦 ～2007青い森の「チームECO」コンテスト～**